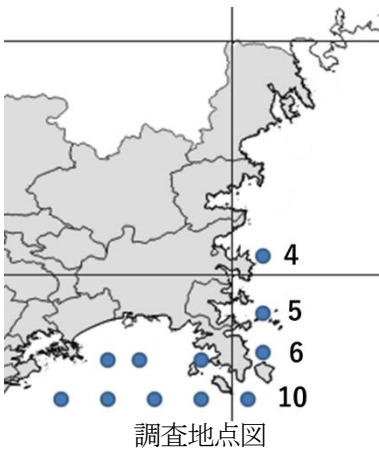


令和 7 年度 牡鹿半島周辺・以北_貝毒原因プランクトン出現状況（NO. 5）

令和 7 年 7 月 28 日
水産技術総合センター

- 1 調査月日 令和 7 年 7 月 28 日
2 調査地点 右図の 4 定点 (St. 4, 5, 6 及び 10)
3 概 要 (詳細は下表のとおり)
1) 水 温 : 表層で 21.2~23.7 °C の範囲にありました。
2) 貝毒原因プランクトン出現数
・麻痺性貝毒原因プランクトン (*Alexandrium* spp.) は
確認されませんでした。
・下痢性貝毒原因プランクトン *D. acuminata* は
10 細胞/L 確認されました。



調査結果表 (4 定点)

St.	日時 水深 (m)	透明度 (m)	表面水温 (°C)	貝毒プランクトン出現数 (細胞/L)							
				<i>Alexandrium</i> spp.		<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属	
				7月28日	6月30日	7月28日	6月30日	7月28日	6月30日	7月28日	備 考
4	7月28日 10:43 83.8 m	13.0	21.9	0	0	0	120	0	30	10	<i>D. rotundata</i> 10
5	7月28日 10:02 42.5 m	11.0	23.7	0	0	0	0	0	10	0	
6	7月28日 9:29 66.7 m	10.5	22.0	0	0	0	0	10	10	0	
10	7月28日 8:50 84.6 m	10.0	21.2	0	0	0	30	0	20	10	<i>D. rotundata</i> 10

※貝毒プランクトンサンプルは0~20m層における柱状採水